

小学校の学習は、将来社会人として自立するための基礎となるものです。学校では、一人一人に合わせた指導を心掛け、基礎基本の定着を図るよう努めています。家庭では、学校で学習したことをしっかりと身に付けさせるため、家庭学習の習慣化をめざしていきましょう。

# 家庭学習の手引き

小野田中学区（鹿原小・西小野田小・東小野田小）

## ☆家庭学習の基本☆

- 学習時間
  - 1・2年 20～30分
  - 3・4年 30～40分
  - 5・6年 50～60分
- 学習内容
  - 「音読・漢字・算数」
- 週末読書

### 中学校生活への架け橋

- ① 小学校で学習する漢字 1026 字のおおむねを読み書きする。
- ② 文章の構成や展開を考えて文章を書く。
- ③ 自分の考えが伝わるように表現を工夫して話す。
- ④ 親しみやすい古文や漢文にふれ、音読したり暗唱したりする。
- ⑤ 日常の敬語を理解し、使い慣れる。
- ⑥ 倍数・約数を理解し、分数のかけ算・わり算をする。
- ⑦ 平均・比・体積の単位を理解し、問題を解く。
- ⑧ 歴史上の主な人物や出来事について、その大体を説明する。
- ⑨ 世界の大陸と主な海洋・国々が分かる。
- ⑩ 新聞やニュースを日常的に見る。
- ⑪ 理科の実験器具の正しい扱い方を知る。

### いろいろチャレンジ

- ① 理由や事例などを挙げながら話す。
- ② 類似点や相違点を考えながら聞く。
- ③ 文と文のつながりを考えながら、指示語や接続語を正しく使って書く。
- ④ 漢字辞典を正しく使う。
- ⑤ 202 字の配当漢字のおおよそを読み書きする。
- ⑥ ことわざや慣用句、故事成語の意味を理解して使う。
- ⑦ わり算の筆算や小数の計算をする。
- ⑧ 分度器を正しく使う。
- ⑨ 地図を使って調べたり、47 都道府県の位置を覚えて、都道府県名を漢字で書いたりする。

### 自信をつけて

- ① 相手の反応を見ながら話す。
- ② 自分の考えと比較しながら聞く。
- ③ 様々な視点で思ったことや考えたことを書く。
- ④ 193 字の配当漢字のおおよそを読み書きする。
- ⑤ パソコンでローマ字入力する。
- ⑥ 小数のかけ算・わり算をする。
- ⑦ 分母が異なる分数のたし算・ひき算をする。
- ⑧ 割合・百分率を使った問題を解く。
- ⑨ 世界の主な国々の位置が分かる。

### 習慣付けの

- ① 鉛筆を正しく持って、字を丁寧に書く。
- ② 80 字の配当漢字のおおよそを読み書きする。
- ③ 平仮名・片仮名を読み書きする。
- ④ 助詞（て・に・を・は）を使い分けて文章を書く。
- ⑤ いろいろな絵本を自分で読む。
- ⑥ 10 の合成・分解が分かる。
- ⑦ たし算・ひき算を正確にする。
- ⑧ 時計を見て時刻を読む。

### 忘れずできる

- ① 順序よく話をする。
- ② 最後まで黙って話を聞く。
- ③ 自分の思いや考えを書き表す。
- ④ 160 字の配当漢字のおおよそを読み書きする。
- ⑤ かけ算九九をスラスラ唱える。
- ⑥ 位をそろえて正しく筆算する。
- ⑦ 定規を正しく使って直線を引く。
- ⑧ 身の回りのものの長さやかさを測定する。

### 工夫ができる

- ① 相手の顔を見ながら話す。
- ② 必要なことを記録したり質問したりしながら聞く。
- ③ 心に残った出来事や思ったこと・考えたことを書く。
- ④ 200 字の配当漢字のおおよそを読み書きする。
- ⑤ 簡単なことわざを知っている。
- ⑥ ローマ字をおおよそ読み書きする。
- ⑦ 国語辞典を正しく使う。
- ⑧ わり算をする。
- ⑨ コンパスを使って簡単な図形をかく。
- ⑩ 学校の周りの地域のことが分かる。

### 基本的な生活習慣

- 早寝・早起き・朝ごはん+朝の排便
- 笑顔であいさつ
- 元気な返事
- テレビやゲームの時間設定（1日1～2時間）
- 家の手伝い
- 学習用具の準備

### 学習環境

- 学習するときはテレビを消す。
- 机上进行整理し、正しい姿勢でする。
- 毎日できるだけ決めた時刻に勉強する。
- 学習の様子を見届ける。（保護者の声掛け・励まし）